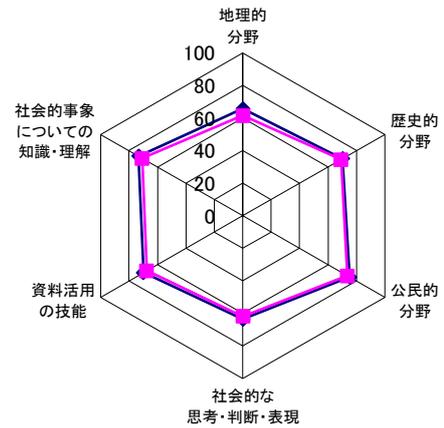


宇都宮市立豊郷中学校 第3学年【社会】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

| | | 本年度 | | |
|-----|------------------|------|------|------|
| | | 本校 | 市 | 参考値 |
| 領域別 | 地理的分野 | 65.8 | 61.7 | 54.6 |
| | 歴史的分野 | 70.3 | 69.2 | 59.6 |
| | 公民的分野 | 75.2 | 73.6 | 67.8 |
| 観点別 | 社会的な思考・判断・表現 | 63.5 | 61.9 | 51.9 |
| | 資料活用技能 | 70.0 | 67.7 | 57.7 |
| | 社会的な事象についての知識・理解 | 73.4 | 70.7 | 64.7 |

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。
 (社会では本市独自の設問が含まれるため、参考値は全設問に対応した値ではない。)



● 本校 ● 市

★指導の工夫と改善

○ 良好な状況が見られるもの ● 課題が見られるもの

| 領域 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|-------|---|---|
| 地理的分野 | <p>地理的分野の平均正答率が65.8%で、市平均を4.1ポイント上回った。</p> <p>○世界の諸地域・日本の諸地域に関する問題の正答率は、それぞれ市平均を5ポイントほど上回った。 ●身近な地域の調査に関する問題の正答率は、市の平均を数ポイント上回っているが、上回り率はそれ以外の問題の半分ほどである。</p> | <p>・身近な地域の調査の学習は、2年地理の最後になっているが、時間に余裕をもたせて実施するとともに、地形図を利用して地域の土地利用や地形など様々な特色を理解させる学習を、重点的に行っていききたい。</p> |
| 歴史的分野 | <p>歴史的分野の平均正答率が70.3%で、市平均を1.1ポイント上回った。</p> <p>○古代の日本と世界・近世の日本と世界に関する問題の正答率は、それぞれ5ポイントほど上回った。 ●中世の日本と世界に関する問題の正答率は、全ての問題で2.1～4.8ポイント下回った。</p> | <p>・中世の中でも特に、鎌倉時代と室町時代の復習を徹底させるとともに、その時代の文書・資料・写真などを用いて、深く時代の特色を考えさせる授業を設定していききたい。</p> |
| 公民的分野 | <p>公民的分野の平均正答率が75.2%で、市平均を1.6ポイント上回った。</p> <p>○現代の民主政治と社会に関する問題の正答率は、それぞれ市平均を上回り、特に憲法改正の手続きの問題は、市平均を14.2ポイント上回った。 ●人間の尊重と日本国憲法に関する問題の正答率は、市平均を下回り、特に人権について言葉で表現する問題の正答率</p> | <p>・日本国憲法に関する学習の復習を繰り返し行うとともに、特に公共の福祉・新しい人権に関する部分については、資料を用いて人権について深く追究させる授業を行っていききたい。</p> |
| | | |
| | | |
| | | |